

大宮中央総合病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問合せ先にご連絡ください。

課題名	当院入院中心臓リハビリテーション実施患者の退院後の転帰と Phase angle との関連について
受付番号	1
当院の研究責任者（所属）	岡林 亮（リハビリテーション技術科）
研究協力者（所属）	中島 敏明（獨協医科大学）、宇賀田 裕介（自治医科大学）、町田 透（リハビリテーション技術科）、阿部 梢（リハビリテーション技術科）、木村 笑里沙（リハビリテーション技術科）、関口 創（運営管理室）、明石 直之（循環器内科）、四宮 敏彦（腎臓内科）、山下 恵（看護部長）、藤村 珠美（看護副部長）、八十島 さとみ（外来看護科）、福田平（神奈川県立保健福祉大学）、藤田 英雄（自治医科大学）
研究期間	2024年11月1日～2026年3月31日
調査データ対象期間	2022年8月～2024年7月
本研究の目的	Phase angle は、筋機能と栄養状態を総合的に評価できる指標であるが、入院中心臓リハビリテーションを実施した 38 例において、入院中 Phase angle と筋機能と栄養状態との関連につき検討する。
対象となる患者さん	回復期リハビリテーション病棟 46 床、療養病棟 50 床にて入院中に心臓リハビリテーションを実施した 106 例
利用する試料・情報	身体機能（握力、歩行速度、SPPB）、栄養指標である血清アルブミン濃度、CONUT スコア、生体電気インピーダンス分析（Bioelectrical Impedance Analysis : BIA）法による検査を実施した。体組成分析は、SMI, Phase angle, ECW/TBW である。
試料・情報の他の研究機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
個人情報の保護に関する情報	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源（利益相反）	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 有り（ ）
倫理審査等の経過	第 1 回 大宮中央総合病院 倫理審査委員会にて承認（2024/10/21）
公開日	2024年11月1日
オプトアウト期間	<input checked="" type="checkbox"/> 公開日から 2 か月 <input type="checkbox"/> 当該疾患の当院受診日から 1 か月
お問合せ先	電話番号 048-663-2501（代表） 大宮中央総合病院 倫理審査委員会 川島